



カンタベリー補習授業校

学校だより

第3号

令和7(2025)年6月13日 発行

校長 蛾名 博人



6月7日
全校集会

第1回目の児童生徒会発表は「学校のきまりをクイズ形式で考え、確かめる」でした。

学校に持ってきていいけないものは何でしょう？

補習校ではできるだけ日本語で話すようにしよう・・・

児童生徒会メンバーが考えた楽しいクイズ形式で会は進んでいきました。体を前のめりにして考える子、天を突き刺すように拳手する子、「やったー」「あーあ」と漏れる声…。全校児童生徒が一体となって考え、学び合う大切な時間でした。

私たちの住む社会にはきまりがあります。社会の縮図である学校においてきまりを考えるとき、大人が一方的に押しつけるのではなく、そのきまりを守らなければならないのか考えることが大切です。「きまりを守らないことを指導・叱責する」姿勢だけだと、きまりが増えれば増えるほど叱られる回数が増え、自己評価を下げるだけになってしまいます。そして、何が悪かったか分からず、ざらざらした後味の悪さと大人への不信感だけが残り、さらにきまりを守らなくなります。ですから、きまりを守ることの良さ、守らないことによる困りごと（その究極は命や心を失うことにつながること）について考えさせる指導が必要です。これは、子供の「考える力を伸ばす」「主体性を育てる」につながります。まさしく本校の目指す方向と通じるものであり、今世界からも見直されている日本型学校教育のよさでもあります。ご家庭でもきまりについて是非話し合ってみてください。

学校のきまりに関して保護者の皆様へのお願いです。本校は ILAM スクールを借用させていただいています。子供たちの約束にあるように ILAM スクールの遊具や備品等は使わない約束になっています。学校の登下校の際小さいお子さんを遊ばせる時など約束を守って遊ばせるようお願いします。また、授業で遊具や運動場を使うことがありますので授業の妨げにならないよう配慮をお願いします。もうひとつ、今年度からおやつにナツツの持参を禁止しました（あめ、ガムも）。これも子供たちと確認したとおり命を守るために大切な約束ですので、ご理解ご協力よろしくお願ひいたします。

6月7日の授業参観、そして年次報告会に多くの方々に参加いただきました。ありがとうございました。子供たちの学ぶ様子、いかがでしたか。参観者がいるので子供たちはちょっと緊張していたようですが、どのクラスも集中して学習する姿が素晴らしいかったです。

